

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 サコス株式会社

コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀬尾 伸一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社部門管掌

(氏名) 石川 忠

TEL 03-3442-3900

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	3,566	10.9	280	96.3	289	99.0	165	123.8
24年9月期第1四半期	3,217	7.1	142	—	145	—	73	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 165百万円 (140.5%) 24年9月期第1四半期 68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	1.89	1.89
24年9月期第1四半期	0.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	12,093	6,265	51.6
24年9月期	12,234	6,193	50.4

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 6,242百万円 24年9月期 6,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記に記載した25年9月期(予想)の配当金予想額は、平成24年12月21日開催の定時株主総会において、2株を1株とする株式併合の議案が承認・可決されたため、当該議案に基づく株式併合後の株式数で計算したものであります。

なお、詳細につきましては、平成24年11月15日に別途開示いたしました「株式併合に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	6,767	3.0	315	△5.2	301	△8.4	161	△6.1	円 銭
通期	13,200	2.6	471	7.3	450	2.4	230	26.4	1.84
									5.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	87,733,362 株	24年9月期	87,733,362 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	82,022 株	24年9月期	122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	87,716,326 株	24年9月期1Q	87,733,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等の要因により、予想数値と異なることがあります。

なお、業績予想における「1株当たり当期純利益金額」については、平成24年12月21日開催の定時株主総会において、2株を1株とする株式併合の議案が承認・可決されており、また、本議案における効力発生日を平成25年4月1日と定めていることから、第2四半期(累計)については株式併合前の株式数、通期については株式併合後の株式数でそれぞれ計算しております。

詳細につきましては、平成24年11月15日に別途開示いたしました「株式併合に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、停滞状態が継続している海外経済、周辺諸国との緊張関係、不透明な国内政治などのマイナス要因により弱含みの動きとなりました。しかしながら年末におこなわれた総選挙によって誕生した新政権への期待感から為替も円安に振れ、株価の上昇など、明るい兆しも出てきています。

当社および連結子会社が関連する建設業界におきましては、東日本大震災復興工事をはじめとする公共工事や住宅をはじめとする建築工事が堅調に推移しています。当社および連結子会社のこだわる三大都市圏においては、外環道、圏央道、首都高速道路、阪神高速道路、京都第二環状線などのプロジェクト工事の継続に加えて新名神高速道路の工事も本格化してきました。鉄道工事もJR大型ターミナル駅改良工事および私鉄各社の連続立体化工事などに加えてJR東日本では直下型地震対策工事も一部着工となり活性化してきています。建築工事では東京都心部を中心に周辺部においても徐々にボリュームがアップしてきました。

このような状況において、当社は中期的な経営戦略「みのむし経営」の仕上げの年として当社の強みであるゼネコンへの知名度を活かした営業活動の推進と当社オリジナル環境関連商品のPR強化により現場の受注を進めました。

新たに投入をした充電式ハンディ型LEDライト「ミニ静Light」も好評をいただいております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、35億66百万円（前年同四半期比110.9%）となりました。内訳としましては、賃貸収入が29億72百万円（同110.4%）、その他の売上高が5億93百万円（同113.4%）となりました。

また、営業利益につきましては、2億80百万円（同196.3%）、経常利益につきましては、2億89百万円（同199.0%）、四半期純利益につきましては、1億65百万円（同223.8%）となりました。

今後も海外、国内ともに経済情勢の先行きは不透明感をぬぐえませんが、当社といたしましては、安心して生活のできる安全なインフラ整備のお手伝いなどにより社会に貢献をさせていただきつつ、さらなる業容の拡大、財務体質の強化ならびに業績の安定に努めてまいります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、120億93百万円と前連結会計年度末に比べて1億40百万円（1.1%）の減少となりました。これは、売上債権の増加2億87百万円があったものの、現金及び預金の減少3億75百万円があったためであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、58億28百万円と前連結会計年度末に比べて2億12百万円（3.5%）の減少となりました。これは、仕入債務の増加1億27百万円があったものの、未払法人税等の減少1億41百万円及び借入金の減少1億34百万円があったためであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、62億65百万円と前連結会計年度末に比べて71百万円（1.2%）の増加となりました。これは、配当金の支払87百万円があったものの、四半期純利益1億65百万円を計上したためであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、平成24年11月15日に公表しました「平成25年9月期決算短信」の数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,118,402	743,091
受取手形及び売掛金	4,162,043	4,449,512
商品及び製品	22,584	13,121
仕掛品	21,910	36,578
原材料及び貯蔵品	102,008	100,750
その他	320,508	237,932
貸倒引当金	△42,839	△44,287
流動資産合計	5,704,618	5,536,698
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	283,270	285,308
土地	4,598,453	4,598,453
その他(純額)	1,114,601	1,130,050
有形固定資産合計	5,996,325	6,013,812
無形固定資産		
投資その他の資産	7,452	8,264
その他	592,436	609,590
貸倒引当金	△66,606	△74,633
投資その他の資産合計	525,830	534,957
固定資産合計	6,529,608	6,557,034
資産合計	12,234,227	12,093,733
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,876,128	3,003,422
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	612,500	195,500
1年内償還予定の社債	384,500	384,500
未払法人税等	222,974	81,787
賞与引当金	233,905	149,396
役員賞与引当金	3,520	2,300
その他	432,584	453,176
流動負債合計	4,766,112	4,570,083
固定負債		
社債	896,000	896,000
長期借入金	182,000	165,000
役員退職慰労引当金	4,080	4,390
資産除去債務	59,024	59,283
その他	133,169	133,317
固定負債合計	1,274,273	1,257,990
負債合計	6,040,385	5,828,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,338	1,222,338
利益剰余金	3,781,510	3,859,201
自己株式	△20	△8,701
株主資本合計	6,171,379	6,240,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346	2,383
その他の包括利益累計額合計	346	2,383
新株予約権	1,296	3,873
少数株主持分	20,820	19,012
純資産合計	6,193,842	6,265,659
負債純資産合計	12,234,227	12,093,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,217,125	3,566,401
売上原価	1,995,531	2,145,255
売上総利益	1,221,594	1,421,145
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	379,874	376,246
賞与引当金繰入額	117,519	147,525
役員賞与引当金繰入額	940	2,300
退職給付費用	11,171	11,603
役員退職慰労引当金繰入額	8,624	310
貸倒引当金繰入額	6,978	11,879
その他	553,749	591,153
販売費及び一般管理費合計	1,078,858	1,141,018
営業利益	142,736	280,127
営業外収益		
受取利息	94	164
受取賃貸料	6,673	7,008
補助金収入	—	8,700
その他	10,678	7,984
営業外収益合計	17,446	23,857
営業外費用		
支払利息	8,511	8,302
受取賃貸料対応原価	3,412	3,407
その他	2,819	2,861
営業外費用合計	14,743	14,571
経常利益	145,439	289,414
特別利益		
固定資産売却益	30	—
特別利益合計	30	—
税金等調整前四半期純利益	145,470	289,414
法人税、住民税及び事業税	6,788	77,535
法人税等調整額	66,554	48,261
法人税等合計	73,342	125,797
少数株主損益調整前四半期純利益	72,127	163,617
少数株主損失(△)	△1,790	△1,807
四半期純利益	73,917	165,424



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	72,127	163,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,253	2,037
その他の包括利益合計	△3,253	2,037
四半期包括利益	68,874	165,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,664	167,462
少数株主に係る四半期包括利益	△1,790	△1,807

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）重要な後発事象

該当事項はありません。